National 警報監視盤 SHN404N

SHN404N

設置説明書

●正しい施工をしていただくため、必ずお読みください。
●施工するには、電気工事士の資格が必要です。
●施工後、必ず施主様に商品説明をしていただき、取扱説明書、施工説明書と設定マニュアルをお渡しください。
●取扱説明書の保証書欄に必ず必要事項を記入してください。
●万一、施工説明書にしたがわず施工された場合の事故や故障などについては責任を負い兼ねることがあります。

設置説明書

付属品

●取付ネジ (M5×30)	4本	●取扱説明書(保証書付)	1冊
●ヒューズ(1A)	2コ	●松下電工お客様ご相談窓口一覧表	1枚
●ヒューズ(2A)	2コ	●設定マニュアル	1冊
●点検カード	1枚	●施工説明書(本紙)	1枚
●点検契約書	2枚	●施工後の点検一覧表	1枚

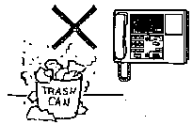
安全上のご注意

⚠警告

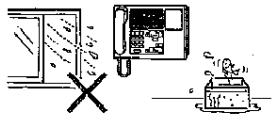
●必ず電源(AC100V)を切った状態で施工してください。
活線工事は感電や故障の原因となります。
●水や雨のかかる場所(屋外など)および湿気の多い場所(浴室など)には設置しないでください。感電の原因となります。
●小勢力端子にAC100V用電源線を接続しないでください。
発火・発煙の原因となります。
●AC100V用電源線は確実に差し込んでください。差し込みが不十分な場合、発熱するおそれがあり、火災や焼損の原因となります。
●ヒューズ交換は電源スイッチを「切」側にした状態で行ってください。
電源を切らないと、感電の原因となります。

次のような場所には設置しないでください。(誤動作や故障の原因となります。)

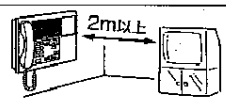
極端に寒い場所・暑い場所
(冷・暖房の近くや、直射日光の当たる場所)



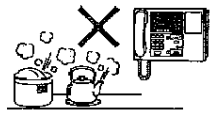
ゴミやホコリの多い場所



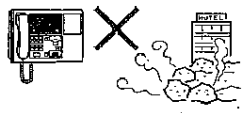
水や雨がかかる場所(屋外など)
●感電の原因となります。



テレビ、ラジオ、ステレオなどの近く
(2m以上離してください。)
●映像や音声が乱れる場合があります。



直接湯気のかかる場所
湿気の多い場所(浴室など)



硫化水素の発生する場所(温泉地など)
●寿命が短くなることがあります。

使用電線についてのご注意

●通話品質を高めるために信号線、通話線は指定の電線[FCPEV φ0.9・ツイストペア線]をそれぞれツイストペア配線で使用してください。
詳しい使用電線については右記の「FCPEV電線適用一覧表」を参照してください。
●中継端子台を使用する場合は、信号線と通話線との間に必ず1端子あけて結線してください。
●信号線・通話線に4pr以上の電線、AE線は使用できません。
●通話線と電力線は30 cm以上離してください。
●セキュリティホームテレホンなどの電話線と信号線、通話線は別配管としてください。

■FCPEV電線適用一覧表

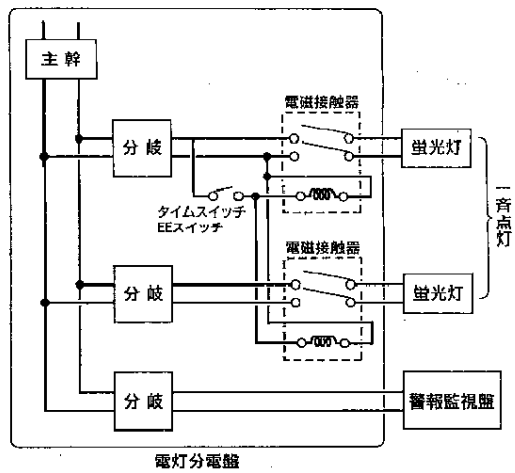
メーカー名	シールド有無	記号	心数	種類
日本電線	アルミラミネートしゃへい付	FCPEV-NC	2pr 3pr	ツイストペア線
	銅編組シールド	FCPEV-NC-SB	2pr	ツイストペア線
	銅テープ	FCPEV-NC-S	3pr	ツイストペア線
昭和電線	アルミラミネートしゃへい付	FCPEV-AN	2pr 3pr	ツイストペア線
古河電工	シールド無	CPEV	2pr 3pr	ツイストペア線
	銅テープ	CPEV-SC	2pr 3pr	ツイストペア線
三菱電線工業	シールド無	FCPEV-NS	2pr 3pr	ツイストペア線
	アルミラミネートしゃへい付	FCPEV	2pr 3pr	ツイストペア線
	銅テープ	FCPEV-CU	2pr 3pr	ツイストペア線
住友電工	シールド無	S-CPEVR	2pr 3pr	ツイストペア線
	アルミラミネートしゃへい付	S-CPEVR(しゃへい付)	2pr 3pr	ツイストペア線
日立電線	アルミラミネートしゃへい付	F-CPEV	2pr 3pr	ツイストペア線
タツタ電線	アルミラミネートしゃへい付	FCPEV-SLA	2pr 3pr	ツイストペア線
矢崎総業	アルミラミネートしゃへい付	FCPEV	2pr 3pr	ツイストペア線
伸興電線	アルミラミネートしゃへい付	FCPEV	2pr 3pr	ツイストペア線
	銅テープ	FCPEV-S	2pr 3pr	ツイストペア線
富士電線	アルミラミネートしゃへい付	FCPEV	2pr 3pr	ツイストペア線
フジクラ	アルミラミネートしゃへい付	FCPEV	2pr 3pr	ツイストペア線

注: φ1.2のツイストペア線も使用できますが、曲げにくいため工事がしにくくなります。

平成11年8月現在

照明機器を一斉点灯させる場合のご注意

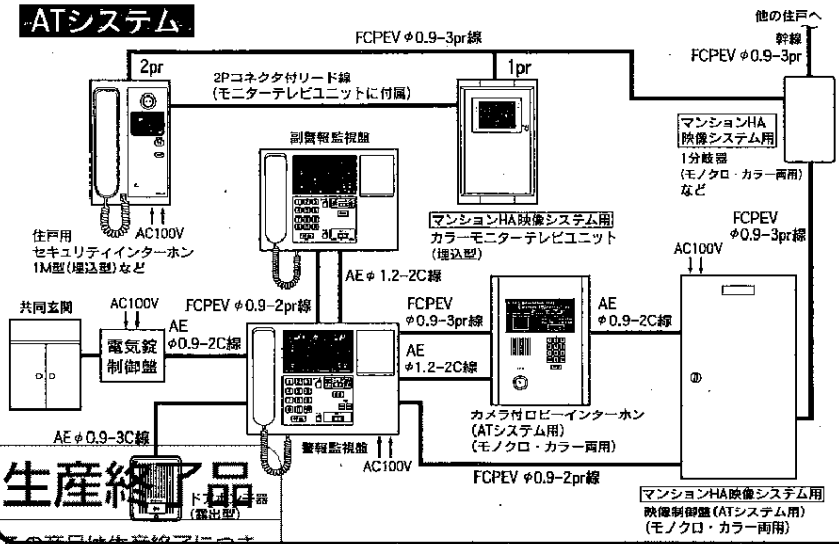
警報監視盤と同一の分電盤より電源が供給されている照明機器を、タイマーやEEスイッチなどにより一斉点灯すると、照明機器への突入電流の影響で警報監視盤本体のトランスがうなったり、電源ヒューズが切れてしまうことがあります。このような場合は、警報監視盤の異常ではなく、照明機器への突入電流を抑える必要がありますので、当社までご相談ください。



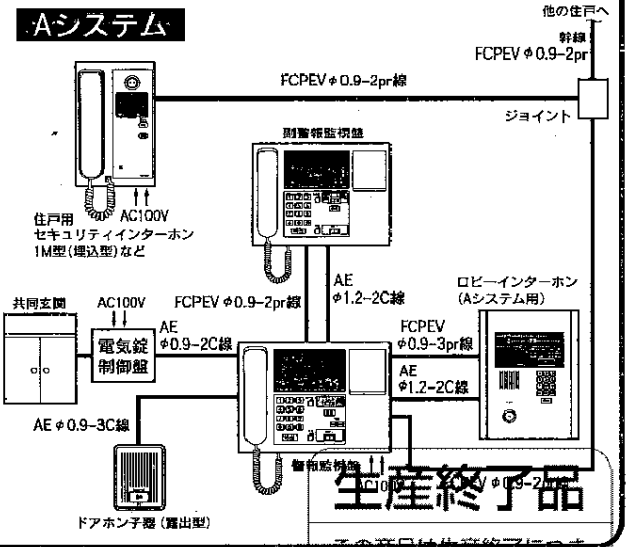
システム図

●接続する商品は別途お買い求めください。

ATシステム



Aシステム



生産終了品
この商品は生産終了につき製造することができません

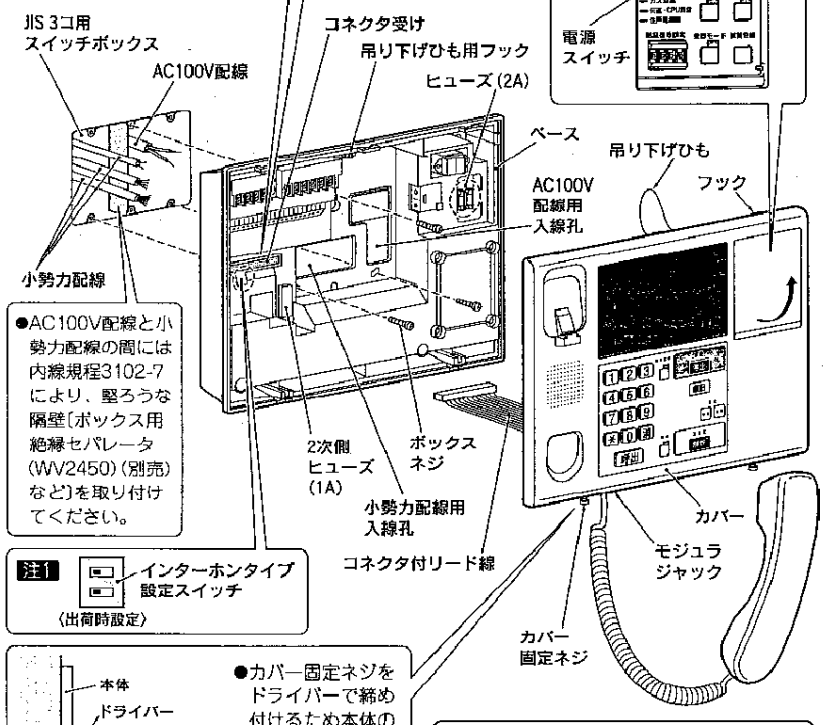
生産終了品
この商品は生産終了につき製造することができません

施工説明書

取付方法

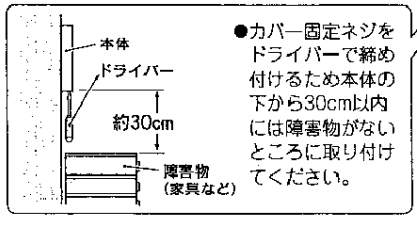
ボックス取付の場合

注 コネクタは斜め方向から抜き差ししないでください。
斜め方向から抜き差しすると、故障の原因となります。



●AC100V配線と小勢力配線の間には内線規程3102-7により、堅ろうな隔壁[ボックス用絶縁セパレータ(WV2450)(別売)など]を取り付けてください。

注1 インターホンタイプ設定スイッチ
〈出荷時設定〉



●カバー固定ネジをドライバーで締め付けるため本体の下から30cm以内には障害物がないところに取り付けてください。

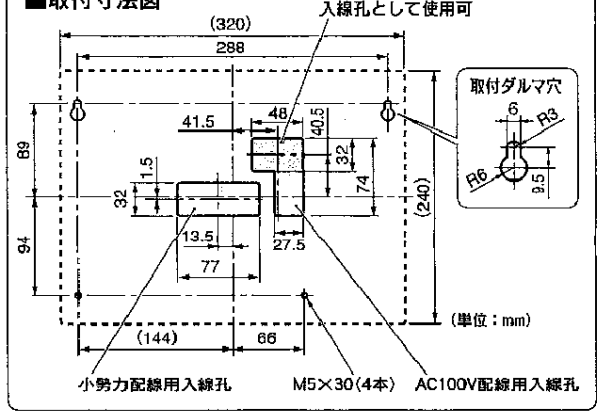
⚠警告 ヒューズ交換は電源スイッチを「切」側にした状態で行ってください。電源を切らないと、感電の原因となります。

1 カバー固定ネジをゆるめ、カバーを開ける。
2 コネクタ付リード線と吊り下げひもをはずし、カバーとベースを分離する。
3 ベースに電線を入線後、ボックスネジ3本で壁面に固定する。
4 配線工事をする。(配線方法を参照してください。)
5 接続するインターホンタイプを設定する。注1
(機能設定を参照してください。)
6 カバーのコネクタ付リード線をベースのコネクタ受けに差し込む。
7 吊り下げひもをベースのフックに引っ掛ける。
8 カバー上部のフックをベースに引っ掛け、カバーをカバー固定ネジで固定する。
9 電源スイッチを「入」側にする。注2

壁面に直取付する場合

●壁面に下記の寸法の入線孔を開け、ベースを取付木ネジ(M5×30)4本で壁面に固定してください。そのほかはボックス取付と同じです。

■取付寸法図

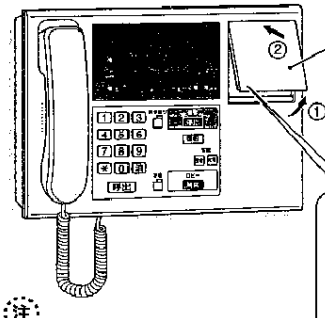


機能設定

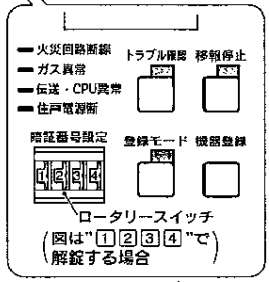
注 各ロビーインターホン個別の暗証番号設定やそのほかの設定については、別冊の設定マニュアルを参照してください。

■ロビーインターホン共通解錠暗証番号(暗証番号1)の設定

●扉内のロータリースイッチで設定します。



① 上方向に開ける。
② 本体内部に収納する。



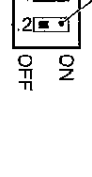
注
●暗証番号は4ケタで設定してください。
●"0 0 0 0"に設定すると、ロビーインターホンのテンキー操作による解錠ができなくなります。
●暗証番号設定後、必ず機器登録スイッチを押してください。
押さないと、暗証番号が正しく設定されません。

■接続するインターホンタイプの設定

●接続するインターホンを確認し、正しく設定してください。
正しく設定しないと、正常に動作しません。

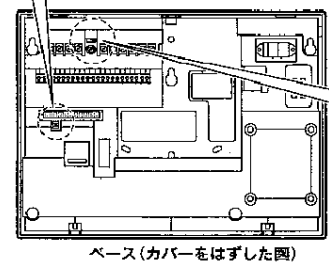
〈出荷時設定〉 システム設定用(住戸テーブルA/B)なのでさわらないでください。

DSW1
インターホンタイプ設定スイッチ
●接続するインターホンのタイプを設定します。



品番	設定スイッチ
SHN	「ON」側 (旧側)
SHN以外(SHNT・SHNBなど)	「OFF」側 (新側)

注 電源スイッチを入れる前に設定してください。
電源を入れた状態での設定は無効です。



SW1 スライドスイッチ(SW1)
RSW1 ロータリースイッチ(RSW1)

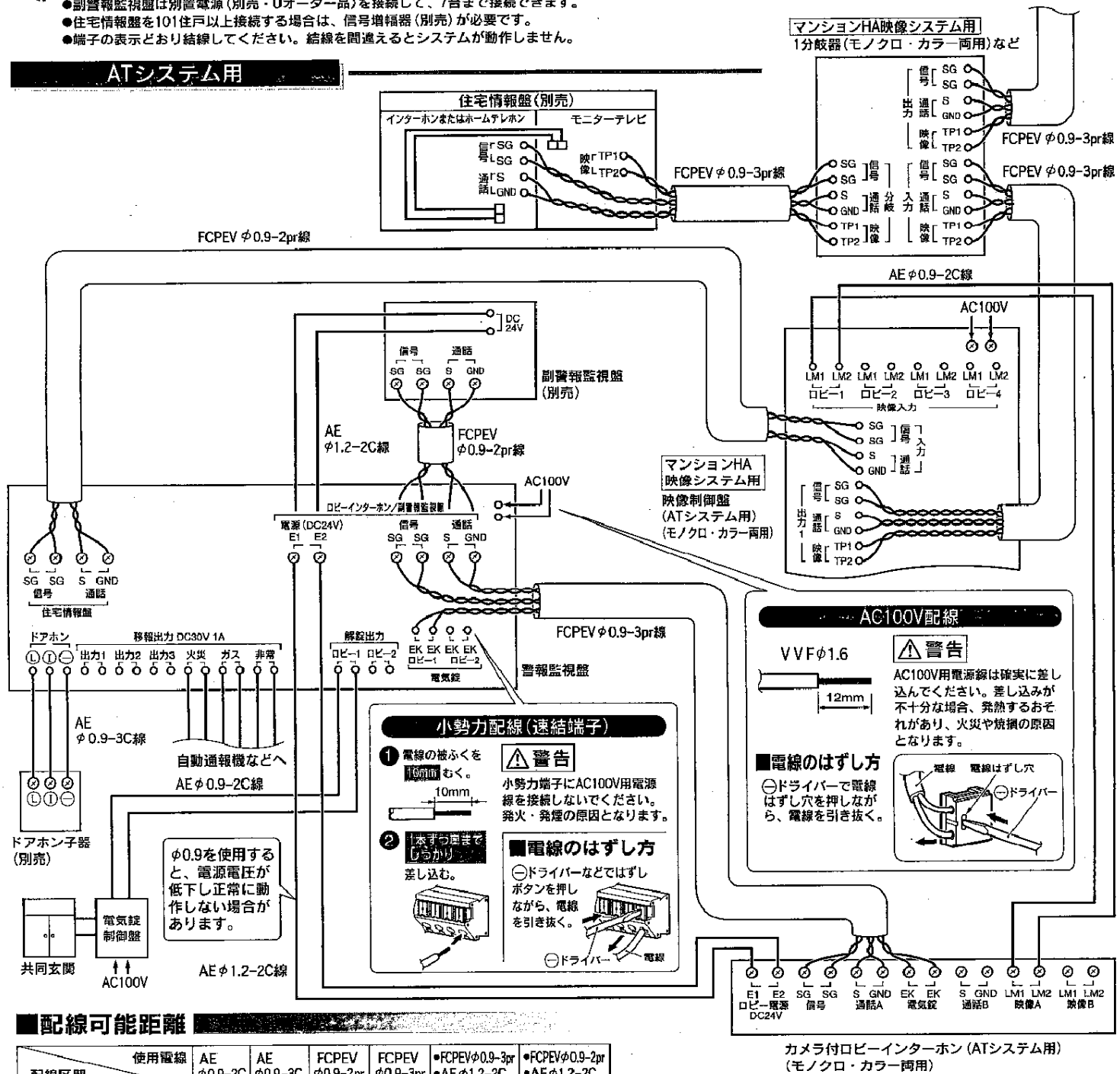
注 ⊖ドライバーで操作してください。
詳しくは「施工後のご注意」(裏面右側)を参照してください。

配線方法

- 接続機器についてはその商品に付属の説明書をよくお読みください。
- ○端子は連結端子、⊗端子はネジ端子を示します。

注 ●ロビーインターホンは副警報監視盤未接続時、4台まで接続できます。(Uオーダー品対応で8台まで接続可能)
●副警報監視盤は別置電源(別売・Uオーダー品)を接続して、7台まで接続できます。
●住宅情報盤を101住戸以上接続する場合は、信号増幅器(別売)が必要です。
●端子の表示どおり結線してください。結線を間違えるとシステムが動作しません。

ATシステム用



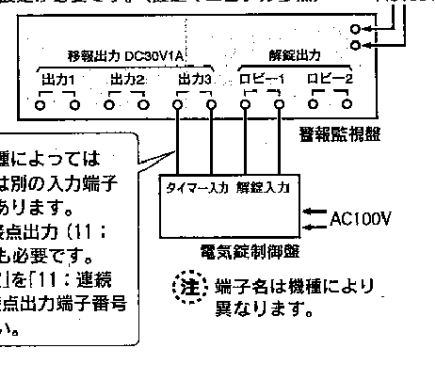
■配線可能距離

配線区間＼使用電線	AE φ0.9-2C	AE φ0.9-3C	FCPEV φ0.9-2pr	FCPEV φ0.9-3pr	●FCPEVφ0.9-3pr ●AEφ1.2-2C	●FCPEVφ0.9-2pr ●AEφ1.2-2C
警報監視盤～映像制御盤	—	—	100m	—	—	—
警報監視盤～住宅情報盤	—	—	300m (Aシステムのみ)	—	—	—
警報監視盤～ロビーインターホン	—	—	—	—	100m	—
警報監視盤～副警報監視盤	—	—	—	—	—	100m
警報監視盤～ドアホン子器	—	50m	—	—	—	—
ロビーインターホン～映像制御盤	100m	—	—	—	—	—
映像制御盤～最遠端の分岐器	—	—	—	100m	—	—
分岐器～モニターテレビ	—	—	—	50m	—	—

注 ●シールドは使用しませんので、被ふくの根元より切断してください。
●接続する住宅情報盤の機種により通話線(S, GND)の線長は変わります。
通話線の総長が下記の上限値を越える場合は、上限値ごとに通話切替器(別売)が必要です。
●SHWB/SHWT/SHW/SHR品番：2km以内
●SHNB/SHNT品番：4km以内
●SHNB/SHNT品番(電話接続型)：1.5km以内
●信号線(SG, SG)の総長は2km以内としてください。
信号線が2kmを越える場合は、2kmごとに信号増幅器(別売)が必要です。

■24時間タイマー(連続解錠機能)を設定する場合

注 「連続解錠時間」の設定が必要です。(設定マニュアル参照)



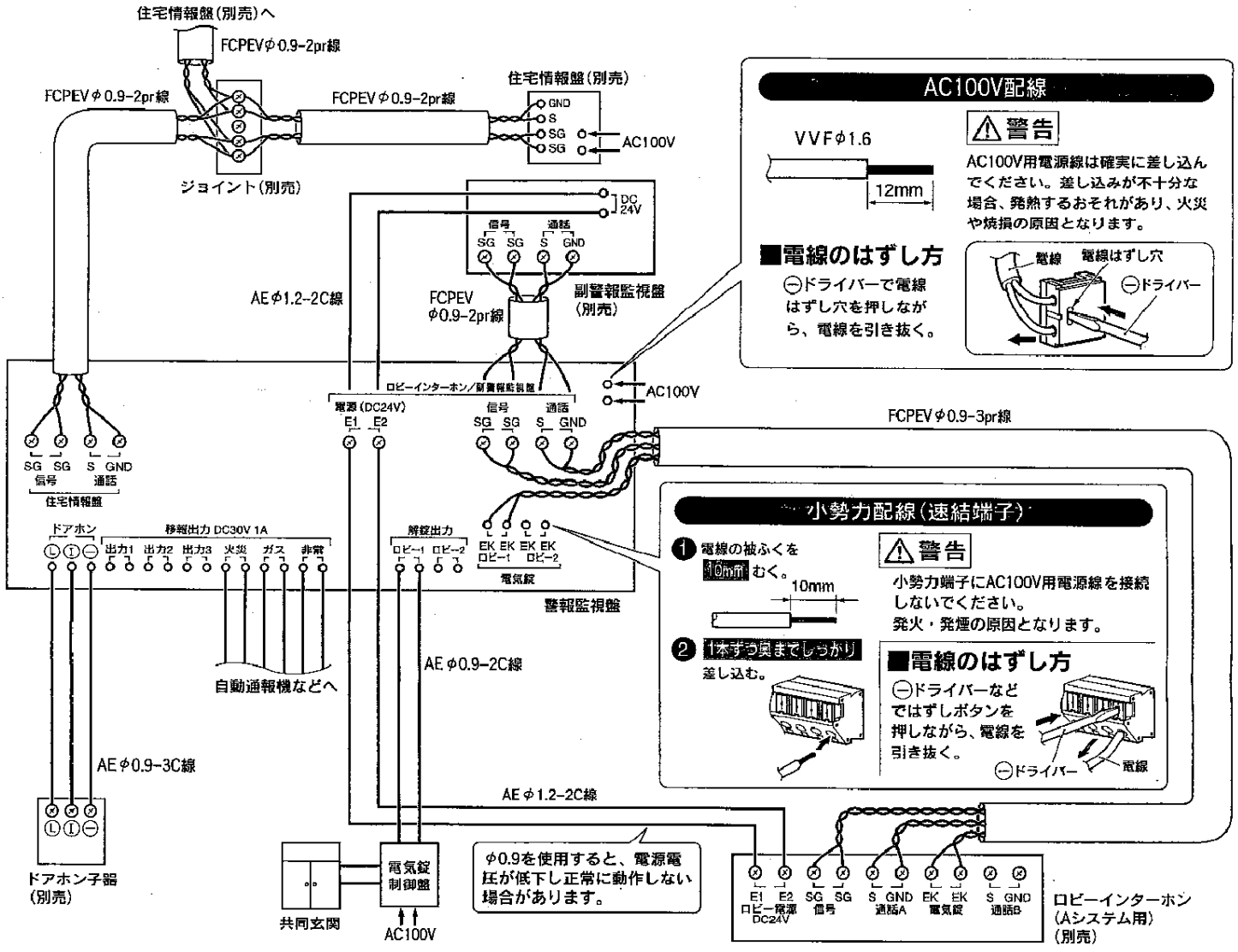
注 電気錠制御盤の機種によっては「解錠入力端子」とは別の入力端子を使用する機種があります。
その場合は「移報接点出力(11：連続解錠)」の設定も必要です。
「移報接点出力設定」を「11：連続解錠」に設定した接点出力端子番号に接続してください。

注 端子名は機種により異なります。

本社 〔〒571-8686〕大阪府門真市大字門真1048 TEL (06) 6908-1131 (大代表) 松下電工株式会社

8A2 E87 00001

Aシステム用



施工後のご注意

■施工後、警報監視盤の電源を入れた後、必ず機器登録スイッチを押してください。機器登録スイッチを押すと住戸番号が登録されます。また住宅情報盤の追加、住戸番号の変更または機能設定の変更を行った場合も同様に機器登録スイッチを押してください。

■感知器への配線が断線した場合は火災回路断線警報が、ガスもれ警報器が取りはずされた場合はガス異常警報が、警報監視盤へ送られます。

- この場合、警報監視盤のトラブル確認スイッチで、住戸番号を確認し、現場を復旧した後、復旧スイッチでトラブル表示を消してください。

■住戸数、配線方法などの違いによって、通話の際に耳ざわりな音が聞こえる場合があります。

- 管理室と住戸とで通話を行いながら、RSW1のロータリースイッチを徐々に回して一番通話しやすい状態にしてください。〔機能設定参照〕
- 上記調整で改善できない場合、SW1のスライドスイッチを反対側に倒してから、再度、上記と同様に調整を行ってください。〔機能設定参照〕

■警報監視盤の自己診断機能によるチェック方法

- 警報監視盤には、自己診断機能があります。
  トラブル警報が発生した場合、トラブル確認スイッチ操作後、下記内容の確認を行ってください。

トラブル内容灯	異常住戸表示窓の表示	考えられるトラブル発生原因
火災回路断線灯	住戸番号	表示住戸の感知器配線が断線
ガス異常灯	住戸番号	表示住戸のガスもれ警報器配線が断線
伝送・CPU異常灯	ロビーインターホン番号：L--1~8	表示ロビーインターホンの不良または信号線断線
	副警報監視盤番号 ：L-11~17	表示副警報監視盤の不良または信号線断線
	送信機用インターフェース盤番号：P-04~05	送信機用インターフェース盤の不良または信号線断線
	宅配用インターフェース盤番号：P-06~09	宅配用インターフェース盤の不良または信号線断線
	トラブルコード ：E001	信号線の短絡(監視盤出力の短絡)
	トラブルコード ：E002	信号線の短絡(信号増幅器出力の短絡)
住戸電源断灯	住戸番号	住宅情報盤の電源が「切」、もしくは信号線が断線

セキュリティ事業部 津工場〔〒514-8555〕三重県津市大字藤方1668 TEL (059) 228-1211 (代表)

National

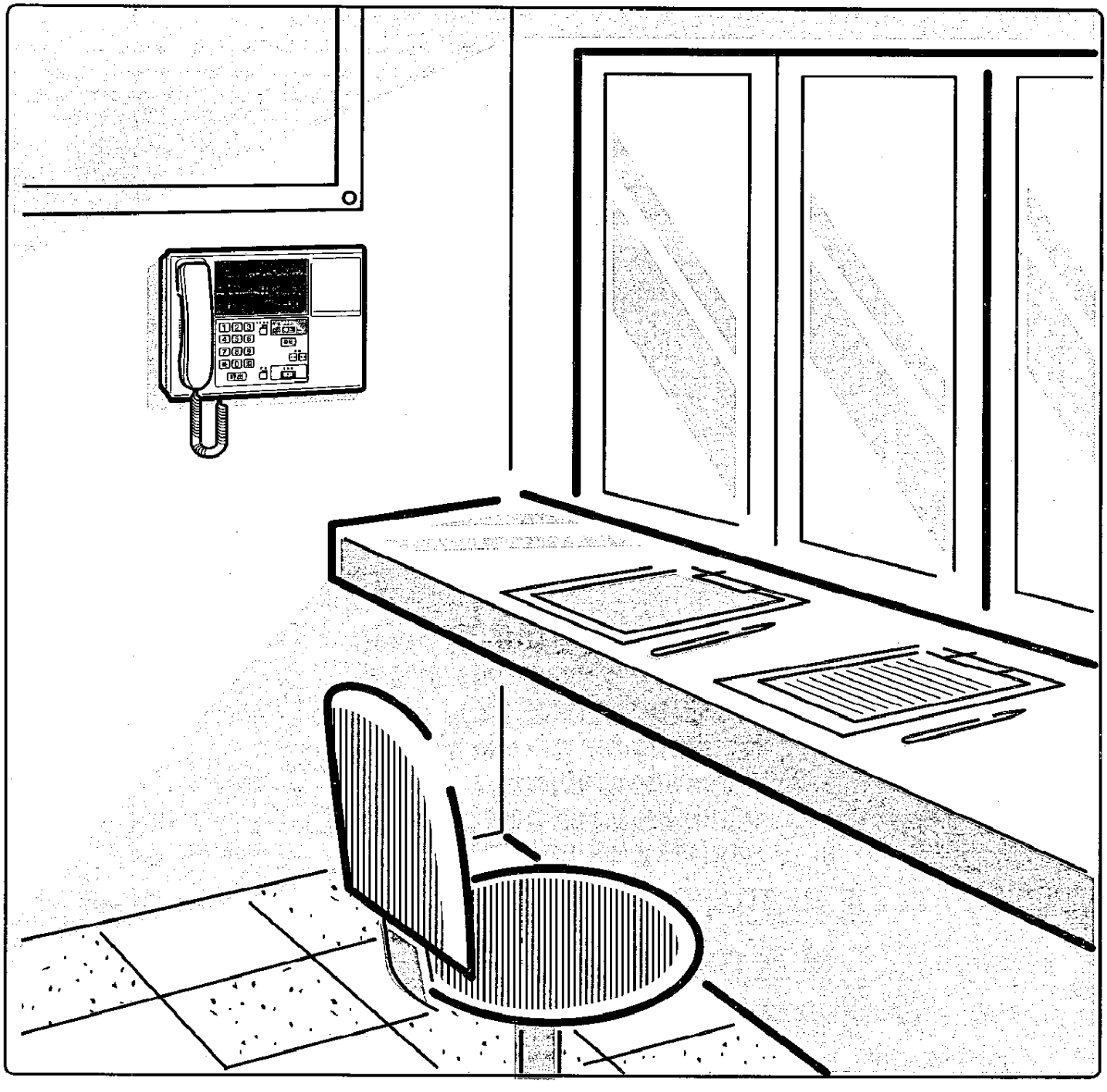
設定マニュアル

警報監視盤

SHN404N

●正しくお使いいただくために必ずお読みください。

●設定後、必ず施主様にお渡しください。



もくじ

1.設 定 項 目 ―― 2～5
2.設 定 方 法 ―― 7
3.項目別操作方法 ―― 8～27
3-1 暗証番号2の設定(各ロビー個別番号) ---- 8
3-2 解錠音鳴動の有無の設定 ---- 9
3-3 解錠出力時間の設定 ---- 9
3-4 年、月、日、時刻の設定 ---- 10
3-5 暗証番号1の解錠有効時間の設定 ---- 11～12
3-6 暗証番号2の解錠有効時間の設定 ---- 11～12
3-7 連続解錠時間の設定 ---- 13～14
3-8 火災回路断線の有無の設定 ---- 15
3-9 ガス異常の有無の設定 ---- 15
3-10 住戸電源断の有無の設定 ---- 15
3-11 警報・トラブル音自動停止時間の設定 ---- 15
3-12 警報・トラブル自動復旧の設定 ---- 16
3-13 火災警報の確定の設定 ---- 16
3-14 移報接点出力の設定 ---- 17
3-15 パニックオープン(火災)の設定 ---- 18
3-16 パニックオープン(ガス)の設定 ---- 18
3-17 パニックオープン(非常)の設定 ---- 18
3-18 パニックオープン(緊急コール)の設定 ---- 18
3-19 住戸番号の設定 ---- 19～20
3-20 ロビーアドレス(棟番号)の設定 ---- 21
3-21 緊急コール警報の有無の設定 ---- 22
3-22 防犯警報の有無の設定 ---- 22
3-23 メッセージ自動登録の有無の設定 ---- 22
3-24 住戸内音響遠隔停止の有無の設定 ---- 23
3-25 メッセージ連絡限定の設定 ---- 23
3-26 住宅情報盤の管理呼び機能の設定 ---- 24
3-27 宅配着荷報知時間の設定 ---- 25
3-28 宅配滞留報知時間の設定 ---- 26
3-29 宅配滞留報知間隔の設定 ---- 27
4.変更内容の確認方法 ―― 29
5.変更内容の一括消去方法 ―― 30
6.機器の設定内容 ―― 31～37

機能設定

●施工後、設定マニュアル(本紙)にしたがって正しく設定してください。
(注) ●設定の途中に電源が切れると設定されませんので、最初からやり直してください。
●一度、設定すれば停電になっても設定内容は消えません。

1.設定項目

設定項目	設定コード	設定内容	テンキー操作	設定可能な内容	出荷時設定
暗証番号2(各ロビー個別番号)	C02	共同玄関の電気錠を解錠するための暗証番号を設定します。各ロビーに個別の暗証番号が設定できます。	✳ 0 2 呼出	0001～9999(4ケタ)	0000(暗証番号による解錠はできません)
解錠音鳴動の有無	C03	共同玄関の電気錠を解錠したときの解錠音「ピッピッピッ」音の鳴動の有無を設定します。各ロビーでそれぞれ設定できます。	✳ 0 3 呼出	1：鳴動する 0：鳴動しない	1：鳴動する
解錠出力時間(注1)	C04	共同玄関の電気錠を解錠する接点出力時間を設定します。	✳ 0 4 呼出	2～30秒	2秒
時刻設定	C05	現在の年(西暦)、月、日、時刻を設定します。	✳ 0 5 呼出	存在する年(西暦)、月、日 時間：00～23 分　：00～59	未設定
暗証番号1の解錠有効時間	C06	暗証番号1で解錠できる時間を設定します。時間帯は2通り(設定1、設定2)設定できます。出荷時設定状態では暗証番号1(本体の扉内のロータリースイッチで設定)を設定すれば、常時解錠できます。	✳ 0 6 呼出	[設定1]、[設定2]とも 時間：00～24 分　：00～59	[設定1] 00時00分～24時00分 (常時解錠できる) [設定2] 00時00分～00時00分 (解錠できません)
暗証番号2の解錠有効時間	C07	暗証番号2で解錠できる時間を設定します。時間帯は2通り(設定1、設定2)設定できます。出荷時設定状態では暗証番号2(設定コード：C02)を設定すれば、常時解錠できます。	✳ 0 7 呼出	[設定1]、[設定2]とも 時間：00～24 分　：00～59	[設定1] 00時00分～24時00分 (常時解錠できる) [設定2] 00時00分～00時00分 (解錠できません)
連続解錠時間(注2)	C08	共同玄関の電気錠を連続して解錠するときの解錠時間を設定します。時間帯は2通り(設定1、設定2)設定できます。	✳ 0 8 呼出	[設定1]、[設定2]とも 時間：00～24 分　：00～59	[設定1]、[設定2]とも 00時00分～00時00分 (連続解錠できません)

注1：逆マスターキーで解錠する場合については設定できません。
注2：●連続解錠時間の設定はロビー1に対してのみ有効です。
2台目以降のロビーインターホンでは設定できません。
●連続解錠時間(設定コード：C08)を設定する場合、接続する電気錠制御盤によっては通常の解錠出力と連続解錠出力を区別する必要のある機種があります。
この場合、移報接点出力(設定コード：C20)で「11：連続解錠」を選択してください。

設定項目	設定コード	設定内容	テンキー操作	設定可能な内容	出荷時設定
火災回路断線の有無	C12	住宅情報盤からの火災回路断線警報をトラブルとして受信する、受信しないの設定をします。	＊ 1 2 呼出	1：受信する 0：受信しない	1：受信する
ガス異常の有無	C13	住宅情報盤からのガス異常警報をトラブルとして受信する、受信しないの設定をします。	＊ 1 3 呼出	1：受信する 0：受信しない	1：受信する
住戸電源断の有無	C14	住宅情報盤からの住戸電源断警報をトラブルとして受信する、受信しないの設定をします。	＊ 1 4 呼出	1：受信する 0：受信しない	0：受信しない
警報・トラブル音自動停止時間	C15	警報・トラブル音を鳴動開始から一定時間（設定時間）経過後、自動的に鳴動停止させる時間を設定します。	＊ 1 5 呼出	1～300秒 999：自動停止しない	999：自動停止しない
警報・トラブル自動復旧	C16	警報・トラブルが復旧すると自動的に警報監視盤を復旧させる場合に設定します。	＊ 1 6 呼出	1：自動復旧する 0：自動復旧しない	0：自動復旧しない
火災警報の確定	C17	住宅情報盤から出力される感知器作動警報と火災確認警報の信号の中で、どちらで「火災」と認識するかを設定します。	＊ 1 7 呼出	1：感知器作動警報時 0：火災確認警報時	1：感知器作動警報時
移報接点出力	C20	接点出力1～3の内容を設定します。	＊ 2 0 呼出	1：防犯 2：警報代表 3：トラブル代表 4：緊急コール 5：水もれ 6：呼び出し 7：テレビ起動 8：不完全燃焼（CO） 9：マイク放送 10：カメラ起動 11：連続解錠	1：防犯 2：警報代表 3：トラブル代表
パニックオープン（火災）	C21	火災警報発生時に警報が発生した棟の共同玄関の電気錠を自動的に解錠させる場合に設定します。	＊ 2 1 呼出	1：自動的に解錠する 0：解錠しない	0：解錠しない

1.設定項目

設定項目	設定コード	設定内容	テンキー操作	設定可能な内容	出荷時設定
パニックオープン（ガス）	C22	ガスもれ警報発生時に警報が発生した棟の共同玄関の電気錠を自動的に解錠させる場合に設定します。	＊ 2 2 呼出	1：自動的に解錠する 0：解錠しない	0：解錠しない
パニックオープン（非常）	C23	非常警報発生時に警報が発生した棟の共同玄関の電気錠を自動的に解錠させる場合に設定します。	＊ 2 3 呼出	1：自動的に解錠する 0：解錠しない	0：解錠しない
パニックオープン（緊急コール）	C24	緊急コール警報発生時に警報が発生した棟の共同玄関の電気錠を自動的に解錠させる場合に設定します。	＊ 2 4 呼出	1：自動的に解錠する 0：解錠しない	0：解錠しない
住戸番号	C30	住宅情報盤の設定スイッチ部で設定されたアドレスと棟番号および住戸番号を変更する場合に設定します。	＊ 3 0 呼出	1棟 1531～9999 2～8棟 100～9999	アドレス11=101号 アドレス12=102号 ⋮ （アドレスと同じ番号）
ロビー棟番号（注3）	C31	各ロビーインターホンの棟番号を設定します。	＊ 3 1 呼出	0：全棟 1：1棟 2：2棟 ⋮ 8：8棟	1：1棟
緊急コール警報の有無	C39	住宅情報盤から緊急コール警報を受信する、受信しないの設定をします。	＊ 3 9 呼出	1：受信する 0：受信しない	1：受信する
防犯警報の有無	C40	住宅情報盤から防犯警報を受信する、受信しないの設定をします。	＊ 4 0 呼出	1：受信する 0：受信しない	1：受信する
メッセージ自動登録の有無（注4）	C42	管理室から住戸の呼び出しによるメッセージ自動登録の有無を設定します。	＊ 4 2 呼出	1：自動登録する 0：自動登録しない	0：自動登録しない
住戸内音響遠隔停止（注5）	C43	住戸にて警報・トラブル発生時、警報監視盤から警報発生住戸呼び出し中に音響停止スイッチを押すことにより、住宅情報盤の警報音を停止させる場合に設定します。	＊ 4 3 呼出	1：遠隔停止できる 0：遠隔停止できない	0：遠隔停止できない
メッセージ連絡限定（注4）	C46	メッセージを登録した住戸からの管理呼び出しにのみ応答する場合に設定します。	＊ 4 6 呼出	1：メッセージ登録住戸からの呼び出しにのみ応答 0：全住戸からの呼び出しに応答	0：全住戸からの呼び出しに応答

注3：ロビーインターホンの棟番号を「0」に設定した場合、全棟の住戸番号を呼び出すことができます。
（その場合、ロビーインターホンはUオーダー品となります。）
1～8棟に設定した場合は、設定した棟の住戸しか呼び出しができません。
注4：メッセージ機能付の警報監視盤（Uオーダー品）の場合のみ設定可能です。
注5：火災またはガスもれ警報が発生している住宅情報盤の警報音は停止できません。

設定項目	設定コード	設定内容	テンキー操作	設定可能な内容	出荷時設定
住宅情報盤の管理呼び機能（注6）	C48	システム内の全住戸の住宅情報盤に対して、管理呼び機能を一括で設定します。	＊ 4 8 呼出	1：全住戸に管理呼び機能を設定する 0：管理呼び機能を設定しない	0：管理呼び機能を設定しない
宅配着荷報知時間	C51	宅配ボックスへの荷物投函に連動して、住宅情報盤から報知音を鳴動させるシステムにおいて、報知音を鳴動させる時間帯を設定します。	＊ 5 1 呼出	時間：00～24 分　：00～59	00時00分～00時00分（宅配着荷報知しません。）
宅配滞留報知時間	C52	宅配ボックス内の荷物取り出しを促すための報知音を鳴動させる時間帯を設定します。	＊ 5 2 呼出	時間：00～24 分　：00～59	00時00分～00時00分（宅配滞留報知しません。）
宅配滞留報知間隔	C53	宅配滞留報知音を鳴動させる時間の間隔を設定します。	＊ 5 3 呼出	1～4時間	2時間

注6：●SHWB・SHWT品番の住宅情報盤を使用する場合にのみ設定可能です。

●全住戸に一括して設定されますので、各住戸の住宅情報盤で設定する必要はありません。

●一度 1：全住戸に管理呼び機能を設定する に設定してから 0：管理呼び機能を設定しない に設定し直しても、管理呼び機能を取り消すことはできません。
（取り消すには住宅情報盤側での設定変更が必要です。）

●警報監視盤は 0：管理呼び機能を設定しない の設定のままでも、住宅情報盤側で管理呼び機能を設定すると、設定した住戸で管理呼び機能が使用できます。
（住宅情報盤の設定については、住宅情報盤に付属の説明書を参照してください。）

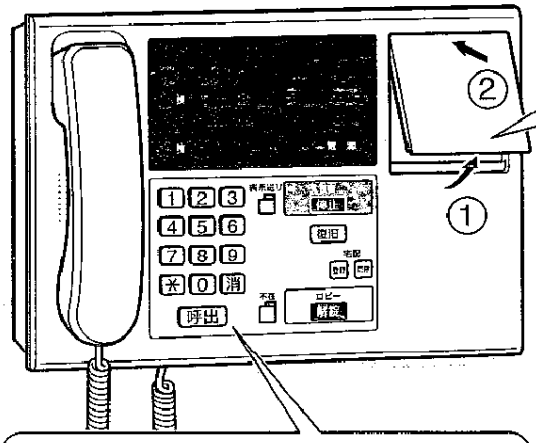
MEMO

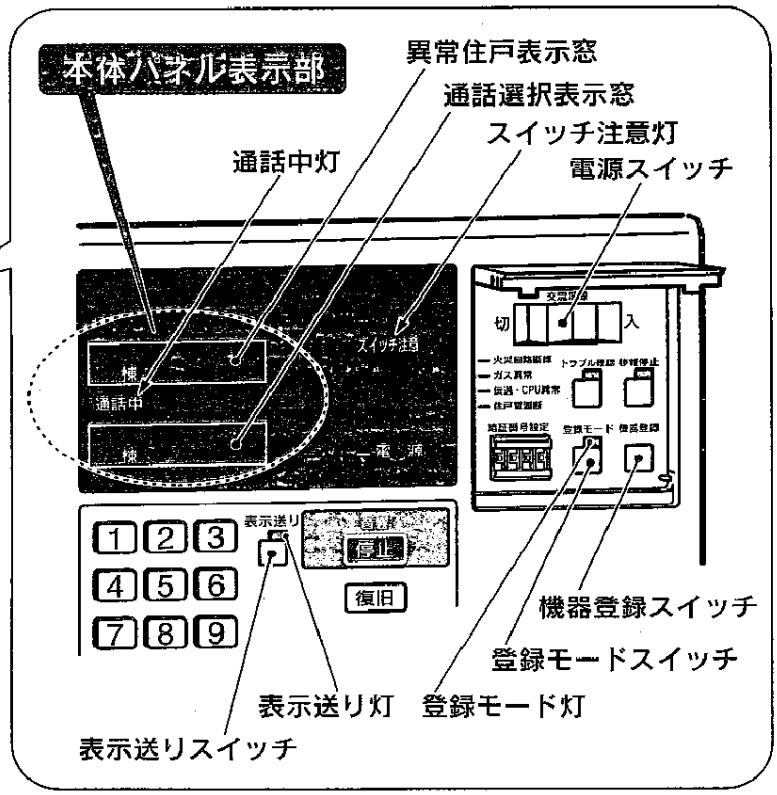
2.設定方法

■扉を開く

① 上方向に開ける。

② 本体内部に収納する。





設定の基本操作

＊ | 設定コード入力 | 呼出 | 新設定値入力 | 呼出

表示送りの操作

表示送りスイッチ

操作方法

1 電源スイッチを「入」側にする。

↓

2 登録モードスイッチを押す。

- ブザー「ピッピッピッ」音が鳴ります。
- 登録モード灯と通話中灯が赤色点灯し、スイッチ注意灯が赤色点滅します。

登録モードになり、設定できます。

↓

3 テンキー操作にて設定する。

- 8ページ～27ページにしたがって各必要項目の設定を行ってください。

↓

4 登録モードスイッチを押す

- 通話中灯が消灯します。
- 登録モード灯が約4～5秒赤色点滅してから消灯します。
- ブザー「ピッピッピッ」音が鳴ります。

登録モードが終了します。

↓

5 機器登録スイッチを押す。

- 設定内容を本体のメモリに記憶する間（約30～60秒間）、通話中灯が赤色点灯します。（記憶する時間は接続機器の台数によりかわります。）
- ブザー「ピッピッピッ」音が鳴ります。

設定内容が登録 ……設定した内容でシステム動作が可能になります。

注

- 設定不可能な数字などを入力した場合は、呼出 ボタンを押しても異常住戸表示窓に表示されません。入力した数字（通話選択表示窓）は消灯し、「ピッ」音は鳴りません。
- テンキーボタンを押し間違えたときは、消 ボタンを押して再度入力し直してください。

3.項目別操作方法

3-1 暗証番号2の設定(各ロビー個別番号)

テンキー操作	本体パネル 表示部	表示送りスイッチ	操作説明
＊ 0 2	C02		設定コードを入力
呼出	L--1 0000	点灯	設定項目の確定 現在のロビー1の暗証番号を表示 (出荷時　0000)
1 2 3 4	L--1 1234		新たに設定したい暗証番号(4ケタ)を入力
呼出	L--1 1234		ロビー1の新暗証番号が確定
表示送り	L--2 0000		表示送り操作で現在のロビー2の暗証番号を表示 (出荷時　0000)
⋮	⋮		⋮
表示送り	End		表示送り操作で設定終了 (End表示)の確認

← 0001～9999に設定可能

← ●設定しない場合は、表示送り操作で次の設定項目に進んでください。
●ほかのロビーについてもロビー1と同じ手順で設定できます。
(ロビーは8台まで設定可能)

← ●再度、表示送りスイッチを押すとロビー1の設定表示に戻ります。

(注) 暗証番号1(全ロビー共通番号)は警報監視盤の扉内のロータリースイッチで設定できます。
(施工説明書の「機能設定」を参照してください。)

3-2 解錠音鳴動の有無の設定(各ロビーで設定可能)

テンキー操作	本体パネル 表示部	表示送りスイッチ	操作説明
＊ 0 3	C03		設定コードを入力
呼出	L--1 1	点灯	設定項目の確定 現在のロビー1の 設定内容を表示 (出荷時　1：鳴動する)
0	L--1 0		変更値を入力 (0：鳴動しない)
呼出	L--1 0		ロビー1の変更が確定 (0：鳴動しない)
表示送り	L--2 1		表示送り操作で 現在のロビー2の 設定内容を表示 (出荷時　1：鳴動する)
⋮	⋮		⋮
表示送り	End		表示送り操作で 設定終了(End表示)の 確認

← 1(鳴動する)または0(鳴動しない)に設定可能

← ●設定しない場合は、表示送り操作で次の設定項目に進んでください。
●ほかのロビーについてもロビー1と同じ手順で設定できます。
(ロビーは8台まで設定可能)

← ●再度、表示送りスイッチを押すとロビー1の設定表示に戻ります。

3-3 解錠出力時間の設定

テンキー操作	本体パネル 表示部	表示送りスイッチ	操作説明
＊ 0 4	C04		設定コードを入力
呼出	2		設定項目の確定 現在の設定内容を表示 (出荷時　2秒)
1 0	2 10		設定したい時間を入力 (10)
呼出	10		解錠出力時間が確定 (10秒)

(注) **逆マスターキーで解錠する場合については設定できません。**

← 2～30秒(1秒きざみ)に設定可能

3-4 年、月、日、時刻の設定

テンキー操作	本体パネル 表示部	表示送りスイッチ	操作説明
＊ 0 5	C05		設定コードを入力
呼出	1999	点灯	設定項目の確定 現在の設定「年(西暦)」を表示 (出荷時　未設定)
2 0 0 2	1999 2002		実際の年(西暦)を入力 (2002)
呼出	2002		年(西暦)の変更が確定 (2002年)
表示送り	0101		表示送り操作で「月、日」を表示 (出荷時　未設定)
0 7 0 1	0101 0701		実際の月、日を入力 (0701)
呼出	0701		月、日の変更が確定 (7月1日)
表示送り	1200		表示送り操作で「時刻」を表示 (出荷時　未設定)
1 5 0 0	1200 1500		実際の時刻を入力 (午後3時00分)
呼出	1500		時刻の変更が確定 (午後3時)
表示送り	End		表示送り操作で設定終了 (End表示)の確認

← 存在する年(西暦)に設定可能

← 存在する月、日に設定可能

← 時間：00～24
分　：00～59に設定可能

← ●再度、表示送りスイッチを押すと「年(西暦)」の設定表示に戻ります。

3-5 暗証番号1の解錠有効時間の設定(設定コード：C06)
3-6 暗証番号2の解錠有効時間の設定(設定コード：C07)

設定1

テンキー操作	本体パネル 表示部	表示送りスイッチ	操作説明
＊ 0 6	C06		設定コードを入力
呼出	no 1 0000	点灯	設定項目の確定 現在の解錠開始時刻1を表示 (出荷時　00時00分)
0 6 3 0	no 1 0630		新たに設定する開始時刻1を入力 (午前6時30分)
呼出	no 1 0630		新解錠開始時刻1が確定
表示送り	no 1 2400		表示送り操作で現在の解錠終了時刻1を表示 (出荷時　24時00分)
0 9 0 0	no 1 0900		新たに設定する終了時刻1を入力 (午前9時00分)
呼出	no 1 0900		新解錠終了時刻1が確定

●解錠有効時間の時間帯は2通り(設定1、設定2)設定できます。

時間：00～24
分　：00～59に設定可能

●開始と終了を同じ時間に設定した場合は暗証番号の解錠ができません。
●開始時刻を00時00分、終了時刻を24時00分に設定した場合は常時解錠します。

時間：00～24
分　：00～59に設定可能

設定2

テンキー操作	本体パネル 表示部	表示送りスイッチ	操作説明	
表示送り	no 2 0000	□	表示送り操作で現在の解錠開始時刻2を表示（出荷時　00時00分）	●解錠有効時間を1通りしか設定しない場合は、表示送りスイッチを押して設定終了(End表示)させてください。
1 6 3 0	no 2 1630	□	新たに設定する開始時刻2を入力（午後4時30分）	時間：00～24 分　：00～59に設定可能
呼出	no 2 1630	□	新解錠開始時刻2が確定	
表示送り	no 2 0000	□	表示送り操作で現在の解錠終了時刻2を表示（出荷時　00時00分）	
1 9 0 0	no 2 1900	□	新たに設定する終了時刻2を入力（午後7時00分）	時間：00～24 分　：00～59に設定可能
呼出	no 2 1900	□	新解錠終了時刻2が確定	
表示送り	End	□	表示送り操作で設定終了(End表示)の確認	●再度、表示送りスイッチを押すと解錠開始時刻１の設定表示に戻ります。

注 暗証番号2の解錠有効時間の設定（設定コード：C07）も同じ手順で設定できます。

3-7 連続解錠時間の設定

設定1

テンキー操作	本体パネル 表示部	表示送りスイッチ	操作説明
✳ 0 8	C08		設定コードを入力
呼出	no 1 0000	点灯	現在の連続解錠開始時刻1を表示 (出荷時　00時00分)
0 9 3 0	no 1 0930		新たに設定する連続解錠開始時刻1を入力 (午前9時30分)
呼出	no 1 0930		新連続解錠開始時刻1が確定
表示送り	no 1 0000		表示送り操作で現在の連続解錠終了時刻1を表示 (出荷時　00時00分)
1 1 0 0	no 1 1100		新たに設定する連続解錠終了時刻1を入力 (午前11時00分)
呼出	no 1 1100		新連続解錠終了時刻1が確定

●連続解錠時間の時間帯は2通り(設定1、設定2)設定できます。

時間：00～24
分　：00～59に設定可能

●開始と終了を同じ時間に設定した場合は連続解錠できません。
●開始時刻を00時00分、終了時刻を24時00分に設定した場合は常時連続解錠します。

時間：00～24
分　：00～59に設定可能

設定2

テンキー操作	本体パネル 表示部	表示送りスイッチ	操作説明
表示送り	no 2 0000		表示送り操作で現在の連続解錠開始時刻2を表示 (出荷時　00時00分)
1 7 0 0	no 2 1700		新たに設定する連続解錠開始時刻2を入力 (午後5時00分)
呼出	no 2 1700		新連続解錠開始時刻2が確定
表示送り	no 2 0000		表示送り操作で現在の連続解錠終了時刻2を表示 (出荷時　00時00分)
2 0 0 0	no 2 2000		新たに設定する連続解錠終了時刻2を入力 (午後8時00分)
呼出	no 2 2000		新連続解錠終了時刻2が確定
表示送り	End		表示送り操作で設定終了(End表示)の確認

●連続解錠時間を1通りしか設定しない場合は、表示送り操作で設定終了(End表示)させてください。

時間：00～24
分　：00～59に設定可能

時間：00～24
分　：00～59に設定可能

●再度、表示送りスイッチを押すと連続解錠開始時刻1の設定表示に戻ります。

《連続解錠動作について》

① 連続解錠時間（設定コード：C08）

連続解錠時間を設定します。設定しないと連続解錠できません。

② 移報接点出力（設定コード：C20）

一般解錠出力(住戸からの解錠、暗証番号による解錠)と連続解錠出力を区別する必要がある場合に設定します。

移報接点出力を「11：連続解錠」に設定した場合

- 設定した移報出力端子に連続解錠出力します。
- 一般解錠出力(住戸からの解錠、暗証番号による解錠)は解錠出力(ロビー)端子に出力します。

注 **設定しなかった場合、連続解錠出力、一般解錠出力とも解錠出力(ロビー)端子に出力します。**

3-8　火災回路断線の有無の設定(設定コード：C12)
3-9　ガス異常の有無の設定(設定コード：C13)
3-10 住戸電源断の有無の設定(設定コード：C14)

テンキー操作	本体パネル 表　示　部	表示送り スイッチ	操作説明
＊ 1 2	C 12	□	設定コードを入力
呼出	1	□	設定項目の確定 現在の設定内容を表示 (出荷時　1：受信する)
0	1 0	□	変更値を入力 (0：受信しない)
呼出	0	□	変更が確定 (0：火災回路断線警報を受信しない)

← 1(受信する)または0(受信しない)に設定可能

注 ●「受信しない」と設定した場合、警報表示、警報音の鳴動および移報の全てを行いません。
(送信機による移報(電話回線での移報)も行いません。)
●ガス異常の有無の設定(設定コード：C13)、住戸電源断の有無の設定(設定コード：C14)も同じ手順で設定できます。

3-11 警報・トラブル音自動停止時間の設定

テンキー操作	本体パネル 表　示　部	表示送り スイッチ	操作説明
＊ 1 5	C 15	□	設定コードを入力
呼出	999	□	設定項目の確定 現在の設定内容を表示 (出荷時 999：自動停止しない)
3 0	999 30	□	新たに設定する状態(時間)を入力(30)
呼出	30	□	警報・トラブル音自動停止時間の設定が確定(30秒)

← 999(自動停止しない)または1～300秒(1秒きざみ)に設定可能

3-12 警報・トラブル自動復旧の設定

テンキー操作	本体パネル 表示部	表示送りスイッチ	操作説明
＊ 1 6	C 16		設定コードを入力
呼出	0		設定項目の確定 現在の設定内容を表示 (出荷時 0：自動復旧しない)
1	0 1		変更値を入力 (1：自動復旧する)
呼出	1		警報・トラブル自動復旧の設定が確定 (1：自動復旧する)

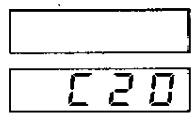
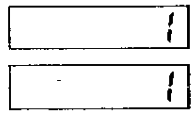
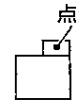
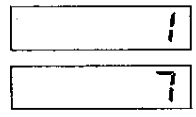
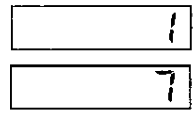
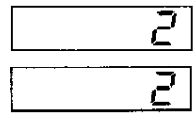
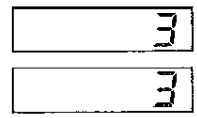
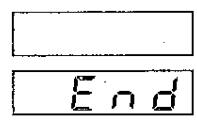
← 1（自動復旧する）または 0（自動復旧しない）に設定可能

3-13 火災警報の確定の設定

テンキー操作	本体パネル 表示部	表示送りスイッチ	操作説明
＊ 1 7	C 17		設定コードを入力
呼出	1		設定項目の確定 現在の設定内容を表示 (出荷時 1：感知器作動警報時)
0	1 0		変更値を入力 (0：火災確認警報時)
呼出	0		火災警報の確定の設定が確定 (0：火災確認警報時)

← 1（感知器作動警報時）または 0（火災確認警報時）に設定可能

3-14 移報接点出力の設定

テンキー操作	本体パネル 表示部	表示送りスイッチ	操作説明
＊ 2 0			設定コードを入力
呼出			設定項目の確定 現在の接点出力1の 接点出力選択番号を表示 (出荷時　1：防犯)
7			新たに設定する接点出力 選択番号を入力(7)
呼出			接点出力1の設定が確定 (7：テレビ起動)
表示送り			設定項目の確定 現在の接点出力2の 接点出力選択番号を表示 (出荷時　2：警報代表)
表示送り			設定項目の確定 現在の接点出力3の 接点出力選択番号を表示 (出荷時　3：トラブル代表)
表示送り			表示送り操作で設定終了 (End表示)の確認

1～11の接点出力選択番号に設定可能
(下記の「接点出力選択番号一覧表」を参照してください。)

●設定しない場合は、表示送り操作で次の設定項目に進んでください。

●接点出力2、3についても接点出力1と同じ手順で設定できます。

●再度、表示送りスイッチを押すと接点出力1の設定表示に戻ります。

■接点出力選択番号一覧表

接点出力名	選択番号	接点出力内容
防犯	1	防犯警報発生時に接点出力を行う
警報代表	2	いずれかの警報の発生時に接点出力を行う
トラブル代表	3	トラブル発生時に接点出力を行う
緊急コール	4	緊急コール警報発生時に接点出力を行う
水もれ	5	水もれ警報発生時に接点出力を行う
連絡	6	ロビーインターホン、住戸、副警報監視盤から呼び出しを受けたときに接点出力を行う
テレビ起動	7	カメラ付ロビーインターホンから呼び出しを受けたときに接点出力を行う
不完全燃焼(CO)	8	不完全燃焼(CO)ガス警報発生時に接点出力を行う
マイク放送	9	マイク放送時に接点出力を行う
カメラ起動	10	警報監視盤からの住戸呼び出し時に接点出力を行う
連続解錠	11	連続解錠出力時に接点出力を行う

3-15 パニックオープン(火災)の設定(設定コード：C21)
3-16 パニックオープン(ガス)の設定(設定コード：C22)
3-17 パニックオープン(非常)の設定(設定コード：C23)
3-18 パニックオープン(緊急コール)の設定(設定コード：C24)

テンキー操作	本体パネル 表示部	表示送りスイッチ	操作説明
＊ 2 1	C21		設定コードを入力
呼出	0		設定項目の確定 現在の設定内容を表示 (出荷時 0：解錠しない)
1	0 1		変更値を入力 (1：自動的に解錠する)
呼出	1		パニックオープンの 設定が確定 (1：火災警報時、警報が発生した棟の共同玄関の電気錠が自動的に解錠される)

← 1（自動的に解錠する）
または
0（解錠しない）に設定可能

(注) パニックオープン(ガス)の設定(設定コード：C22)、パニックオープン(非常)の設定(設定コード：C23)、パニックオープン(緊急コール)の設定(設定コード：C24)も同じ手順で設定できます。

3-19 住戸番号の設定

テンキー操作	本体パネル 表示部	表示送りスイッチ	操作説明
＊ 3 0	棟 棟 C30		設定コードを入力
呼出	-棟---- 棟	点灯	設定項目の確定
1 5 1 5	-棟---- 棟 15 15		変更したい部屋の**アドレス**を入力 (1部屋目：**アドレス**=1515室)
呼出	棟 15 15 1棟 15 15		変更したい**アドレス**を確定 (上段に**アドレス** 下段に住戸番号を表示)
1 1 5 3 1	棟 15 15 1棟 1531		確定した**アドレス**に登録したい住戸番号を入力 (1515室→1棟1531室)
呼出	棟 15 15 1棟 1531		変更した住戸番号に確定
消	棟 棟		1部屋目の住戸番号変更が終了
1 5 1 6	棟 棟 15 16		変更したい部屋の**アドレス**を入力 (2部屋目：**アドレス**=1516室)
呼出	棟 15 16 1棟 15 16		変更したい**アドレス**を確定
2 0 1 0 0	棟 15 16 2棟 0100		確定した**アドレス**に登録したい住戸番号を入力 (1516室→2棟100室)
呼出	棟 15 16 2棟 0100		変更した住戸番号に確定

●すでに住戸番号を設定している場合には 0100 と表示されます。
(以下の設定方法は同じです。)

●表示送り操作で101室を表示し、101室から順に住戸番号を設定することもできます。
●**アドレス**とは住宅情報盤のディップスイッチで設定した番号を示します。

●出荷時は住戸番号とアドレスは同じ番号に設定されています。

1棟　1531～9999室または
2～8棟　100～9999室に設定可能

●表示送りスイッチを押すと次の住戸番号とアドレスを表示します。
続いて、住戸番号を設定することもできます。

1棟　1531～9999室または
2～8棟　100～9999室に設定可能

テンキー操作	本体パネル 表　示　部	表示送り スイッチ	操作説明
消	棟 棟		2部屋目の住戸番号変更が終了
1 5 3 0	棟 棟 1530		変更したい部屋のアドレスを入力 (3部屋目：アドレス=1530室)
⋮	⋮	⋮	⋮
消	棟 棟		住戸番号変更が終了

←［●ほかの変更したい部屋についても同じ手順で設定できます。

(注) アドレス入力＋表示送りスイッチ操作で選択したアドレス設定に移動できます。

3-20 ロビーアドレス(棟番号)の設定

テンキー操作	本体パネル 表示部	表示送りスイッチ	操作説明
＊ 3 1	C31		設定コードを入力
呼出	L--1 1	点灯	設定項目の確定 現在のロビー1の設定内容を表示 (出荷時　ロビー1：1棟)
表示送り	L--2 1		表示送り操作で現在のロビー2の設定内容を表示 (出荷時　ロビー2：1棟)
2	L--2 2		変更する棟番号を入力(2)
呼出	L--2 2		ロビー2の変更が確定 (ロビー2：2棟)
表示送り	L--3 1		表示送り操作で現在のロビー3の設定内容を表示 (出荷時　ロビー3：1棟)
↓	↓		↓
表示送り	End		表示送り操作で設定終了 (End表示)の確認

●設定しない場合は、表示送りスイッチで次の設定項目に進んでください。

0(全棟)または1～8(1棟～8棟)に設定可能

●ほかのロビーについてもロビー2と同じ手順で設定できます。
(ロビーは8台まで設定可能)

●再度、表示送りスイッチを押すとロビー1の設定表示に戻ります。

(注) 棟番号を「0」に設定した場合、全棟の住戸番号を呼び出すことができます。
(ロビーインターホンはUオーダー品となります。)

3-21 緊急コール警報の有無の設定（設定コード：C39）
3-22 防犯警報の有無の設定（設定コード：C40）

テンキー操作	本体パネル 表　示　部	表示送り スイッチ	操作説明
＊ 3 9	C 3 9		設定コードを入力
呼出	1		設定項目の確定 現在の設定内容を表示 （出荷時　1：受信する）
0	1 0		変更値を入力 （0：受信しない）
呼出	0		変更が確定 （0：緊急コール警報を受信しない）

← 1（受信する）または 0（受信しない）に設定可能

注 ●「受信しない」と設定した場合、警報表示、警報音の鳴動および移報の全てを行いません。
（送信機による移報（電話回線での移報）も行いません。）
●防犯警報の有無の設定（設定コード：C40）も同じ手順で設定できます。

3-23 メッセージ自動登録の有無の設定

テンキー操作	本体パネル 表　示　部	表示送り スイッチ	操作説明
＊ 4 2	C 4 2		設定コードを入力
呼出	0		設定項目の確定 現在の設定内容を表示 （出荷時 0：自動登録しない）
1	0 1		変更値を入力 （1：自動登録する）
呼出	1		自動登録の設定が確定 （1：自動登録する）

注 メッセージ機能付の警報監視盤（Uオーダー品）の場合のみ設定可能です。

← 1（自動登録する）または 0（自動登録しない）に設定可能

3-24 住戸内音響遠隔停止の有無の設定

テンキー操作	本体パネル 表示部	表示送りスイッチ	操作説明
＊ 4 3	C43		設定コードを入力
呼出	0		設定項目の確定 現在の設定内容を表示 （出荷時 0：遠隔停止できない）
1	0 1		変更値を入力 （1：遠隔停止できる）
呼出	1		住戸内音響遠隔停止の設定が確定 （1：遠隔停止できる）

(注) 火災またはガスもれ警報が発生している住宅情報盤の警報音は停止できません。

← 1（遠隔停止できる）または0（遠隔停止できない）に設定可能

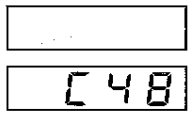
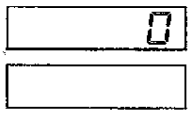
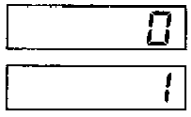
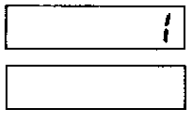
3-25 メッセージ連絡限定の設定

テンキー操作	本体パネル 表示部	表示送りスイッチ	操作説明
＊ 4 6	C46		設定コードを入力
呼出	0		設定項目の確定 現在の設定内容を表示 （出荷時 0：全住戸からの呼び出しに応答）
1	0 1		変更値を入力 （1：メッセージ登録住戸からの呼び出しにのみ応答）
呼出	1		メッセージ連絡限定の設定が確定 （1：メッセージ登録住戸からの呼び出しにのみ応答）

(注) メッセージ機能付の警報監視盤（Uオーダー品）の場合のみ設定可能です。

← 1（メッセージ登録住戸からの呼び出しにのみ応答）または0（全住戸からの呼び出しに応答）に設定可能

3-26 住宅情報盤の管理呼び機能の設定

テンキー操作	本体パネル 表示部	表示送りスイッチ	操作説明
＊ 4 8			設定コードを入力
呼出			設定項目の確定 現在の設定内容を表示 （出荷時 0：管理呼び機能を設定しない）
1			変更値を入力 （1：全住戸に管理呼び機能を設定する）
呼出			住宅情報盤の管理呼び機能の設定が確定 （1：全住戸に管理呼び機能を設定する）

← 1（全住戸に管理呼び機能を設定する）または 0（管理呼び機能を設定しない）に設定可能

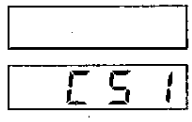
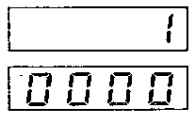
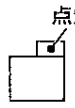
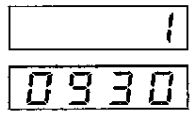
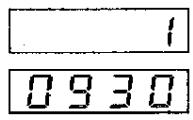
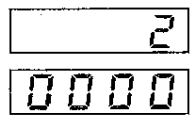
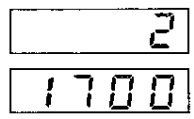
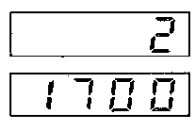
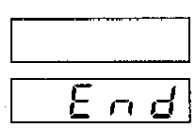
注 ●SHWB・SHWT品番の住宅情報盤を使用する場合にのみ設定可能です。

●全住戸に一括して設定されますので、各住戸の住宅情報盤で設定する必要はありません。

●一度 1：全住戸に管理呼び機能を設定する に設定してから 0：管理呼び機能を設定しない に設定し直しても、管理呼び機能を取り消すことはできません。
（取り消すには住宅情報盤側での設定変更が必要です。）

●警報監視盤は 0：管理呼び機能を設定しない の設定のままでも、住宅情報盤側で管理呼び機能を設定すると、設定した住戸で管理呼び機能が使用できます。
（住宅情報盤の設定については、住宅情報盤に付属の説明書を参照してください。）

3-27 宅配着荷報知時間の設定

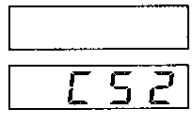
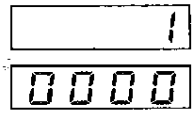
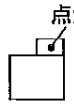
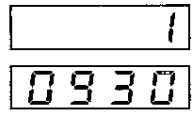
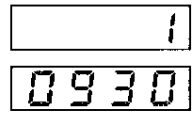
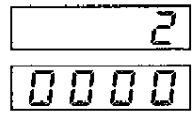
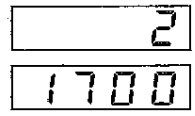
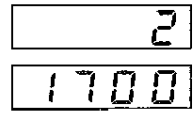
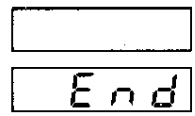
テンキー操作	本体パネル 表示部	表示送りスイッチ	操作説明
＊ 5 1			設定コードを入力
呼出			設定項目の確定 現在の宅配着荷報知音の鳴動開始時刻を表示 (出荷時　00時00分)
0 9 3 0			新たに設定する鳴動開始時刻を入力 (午前9時30分)
呼出			新宅配着荷報知音の鳴動開始時刻が確定
表示送り			表示送り操作で現在の宅配着荷報知音の鳴動終了時刻を表示 (出荷時　00時00分)
1 7 0 0			新たに設定する鳴動終了時刻を入力 (午後5時00分)
呼出			新宅配着荷報知音の鳴動終了時刻が確定
表示送り			表示送り操作で設定終了(End表示)の確認

時間：00～24
分　：00～59に設定可能

●開始と終了を同じ時間に設定した場合は宅配着荷報知音は鳴動しません。
●開始時刻を00時00分、終了時刻を24時00分に設定した場合は常時宅配着荷報知音が鳴動します。

●再度、表示送りスイッチを押すと宅配着荷報知音の鳴動開始時刻の設定表示に戻ります。

3-28 宅配滞留報知時間の設定

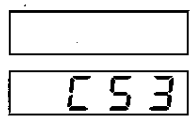
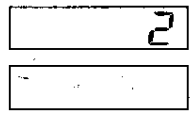
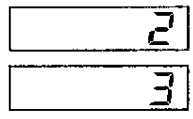
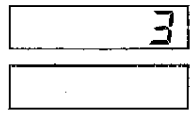
テンキー操作	本体パネル 表　示　部	表示送り スイッチ	操作説明
＊ 5 2			設定コードを入力
呼出			現在の宅配滞留報知音の鳴動開始時刻を表示 （出荷時　00時00分）
0 9 3 0			新たに設定する鳴動開始時刻を入力 （午前9時30分）
呼出			新宅配滞留報知音の鳴動開始時刻が確定
表示送り			表示送り操作で現在の宅配滞留報知音の鳴動終了時刻を表示 （出荷時　00時00分）
1 7 0 0			新たに設定する鳴動終了時刻を入力 （午後5時00分）
呼出			新宅配滞留報知音の鳴動終了時刻が確定
表示送り			表示送り操作で設定終了（End表示）の確認

← 時間：00～24
　 分　：00～59に設定可能

← ●開始と終了を同じ時間に設定した場合は宅配滞留報知音は鳴動しません。
●開始時刻を00時00分、終了時刻を24時00分に設定した場合は常時宅配滞留報知音が鳴動します。

← ●再度、表示送りスイッチを押すと宅配滞留報知音の鳴動開始時刻の設定表示に戻ります。

3-29 宅配滞留報知間隔の設定

テンキー操作	本体パネル 表　示　部	表示送り スイッチ	操作説明
＊ 5 3			設定コードを入力
呼出			現在の宅配滞留報知間隔を表示 (出荷時　2時間)
3			新たに設定する宅配滞留報知間隔を入力 (3)
呼出			新宅配滞留報知間隔が確定 (3時間)

← 1～4時間(1時間きざみ)に設定可能

MEMO

4.変更内容の確認方法

注 登録モード中（登録モードスイッチを押した場合のみ）にこの機能は有効です。

●テンキー操作で出荷時設定から変更した内容だけを確認することができます。

テンキー操作	本体パネル表示部	表示送りスイッチ	操作説明
＊ 9 9	C99		変更内容表示コードを入力 ← 注1
呼出	C02	点灯	変更内容表示の確定 設定変更を行った項目の設定コードの小さいものから表示 （変更した項目が1個の場合表示送り灯は点灯しません。）
呼出	L--1 1234		設定変更内容を表示 （ロビー1の暗証番号2を表示）
表示送り	C08		表示送り操作で設定変更された項目の設定コードを表示
呼出	no 1 0930		設定変更内容を表示 （現在の連続解錠開始時刻1を表示）
呼出	no 1 1100		設定変更内容を表示 （現在の連続解錠終了時刻1を表示）
↓	↓		↓
表示送り			表示送り操作で設定変更した項目表示の終了 （設定変更された項目の設定コードを最後まで表示した後、本体パネル表示部は消灯します。）

設定コードから設定内容を表示させるときは…… 呼出 **を押す。**

次に変更した設定コードを表示させるときは…… 表示送り **を押す。**

●1つの設定コードに2個以上の設定内容がある場合は、呼出を押すたびに次の設定内容を表示します。

●設定内容が1個の場合は表示送り灯は点灯しません。

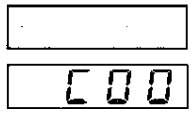
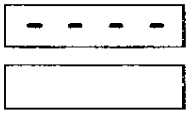
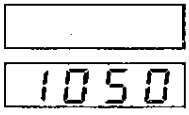
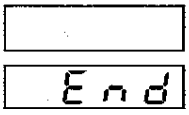
さらに表示送り操作をすると、最初の設定コード表示に戻ります。

注1 出荷時から変更していない場合は＊ 9 9 を押して 呼出 ボタンを押すと「－ － － －」が表示されます。

5.変更内容の一括消去方法

(注) 登録モード中（登録モードスイッチを押した場合のみ）にこの機能は有効です。

●変更した内容を一括で出荷時設定に戻すことができます。

テンキー操作	本体パネル 表　示　部	表示送り スイッチ	操作説明
＊ 0 0			一括消去コードを入力
呼出			一括消去モードの確定
1 0 5 0			一括消去用の固定暗証番号（1050）を入力
呼出			呼出 ボタンで消去スタート 消去完了すると「End」を表示する

6.機器の設定内容

●機能設定後、お客さまの控えのため、「初期設定シート」に設定内容を書き込んでお使いください。

■初期設定シート（設定内容または✓印を記入してください。）

設定項目	設定コード	設定内容	
暗証番号2 （各ロビー個別番号）	C02	増設ロビー1	□□□□
		増設ロビー2	□□□□
		増設ロビー3	□□□□
		増設ロビー4	□□□□
		増設ロビー5	□□□□
		増設ロビー6	□□□□
		増設ロビー7	□□□□
		増設ロビー8	□□□□
解錠音鳴動の有無	C03	増設ロビー1	□ 鳴動する　□ 鳴動しない
		増設ロビー2	□ 鳴動する　□ 鳴動しない
		増設ロビー3	□ 鳴動する　□ 鳴動しない
		増設ロビー4	□ 鳴動する　□ 鳴動しない
		増設ロビー5	□ 鳴動する　□ 鳴動しない
		増設ロビー6	□ 鳴動する　□ 鳴動しない
		増設ロビー7	□ 鳴動する　□ 鳴動しない
		増設ロビー8	□ 鳴動する　□ 鳴動しない
解錠出力時間	C04	秒	
暗証番号1の解錠有効時間	C06	〔設定1〕	時　分 ～　時　分
		〔設定2〕	時　分 ～　時　分
暗証番号2の解錠有効時間	C07	〔設定1〕	時　分 ～　時　分
		〔設定2〕	時　分 ～　時　分
連続解錠時間	C08	〔設定1〕	時　分 ～　時　分
		〔設定2〕	時　分 ～　時　分
火災回路断線の有無	C12	□ 受信する	□ 受信しない
ガス異常の有無	C13	□ 受信する	□ 受信しない
住戸電源断線の有無	C14	□ 受信する	□ 受信しない
警報・トラブル音自動停止時間	C15	□　秒	□ 自動停止しない
警報・トラブル音自動復旧	C16	□ 自動復旧する	□ 自動復旧しない
火災警報の確定	C17	□ 感知器作動警報時	□ 火災確認警報時
移報接点出力	C20	接点出力1	
		接点出力2	
		接点出力3	

設定項目	設定コード	設定内容	
パニックオープン（火災）	C21	□ 自動的に解錠する	□ 解錠しない
パニックオープン（ガス）	C22	□ 自動的に解錠する	□ 解錠しない
パニックオープン（非常）	C23	□ 自動的に解錠する	□ 解錠しない
パニックオープン（緊急コール）	C24	□ 自動的に解錠する	□ 解錠しない
住戸番号	C30	33～37ページの「住戸番号一覧表」に記入してください。	
ロビー棟番号	C31	増設ロビー1	棟
		増設ロビー2	棟
		増設ロビー3	棟
		増設ロビー4	棟
		増設ロビー5	棟
		増設ロビー6	棟
		増設ロビー7	棟
		増設ロビー8	棟
緊急コール警報の有無	C39	□ 受信する	□ 受信しない
防犯警報の有無	C40	□ 受信する	□ 受信しない
メッセージ自動登録の有無（注1）	C42	□ 自動登録する	□ 自動登録しない
住戸内音響遠隔停止	C43	□ 遠隔停止できる	□ 遠隔停止できない
メッセージ連絡限定（注1）	C46	□ メッセージ登録住戸からの呼び出しにのみ応答 □ 全住戸からの呼び出しに応答	
住宅情報盤の管理呼び機能（注2）	C48	□ 全住戸に管理呼び機能を設定する □ 管理呼び機能を設定しない	
宅配着荷報知時間	C51	時　分 ～　時　分	
宅配滞留報知時間	C52	時　分 ～　時　分	
宅配滞留報知間隔	C53	時間ごと	

注1：メッセージ機能付の警報監視盤（Uオーダー品）の場合のみ設定可能です。
注2：SHWB・SHWT品番の住宅情報盤の場合のみ設定可能です。

住戸番号一覧表

住戸アドレス		出荷時の住戸番号	設定後の住戸番号					住戸アドレス		出荷時の住戸番号	設定後の住戸番号					住戸アドレス		出荷時の住戸番号	設定後の住戸番号				
F	R		棟					F	R		棟					F	R		棟				
1	01	101						2	01	201						3	01	301					
1	02	102						2	02	202						3	02	302					
1	03	103						2	03	203						3	03	303					
1	04	104						2	04	204						3	04	304					
1	05	105						2	05	205						3	05	305					
1	06	106						2	06	206						3	06	306					
1	07	107						2	07	207						3	07	307					
1	08	108						2	08	208						3	08	308					
1	09	109						2	09	209						3	09	309					
1	10	110						2	10	210						3	10	310					
1	11	111						2	11	211						3	11	311					
1	12	112						2	12	212						3	12	312					
1	13	113						2	13	213						3	13	313					
1	14	114						2	14	214						3	14	314					
1	15	115						2	15	215						3	15	315					
1	16	116						2	16	216						3	16	316					
1	17	117						2	17	217						3	17	317					
1	18	118						2	18	218						3	18	318					
1	19	119						2	19	219						3	19	319					
1	20	120						2	20	220						3	20	320					
1	21	121						2	21	221						3	21	321					
1	22	122						2	22	222						3	22	322					
1	23	123						2	23	223						3	23	323					
1	24	124						2	24	224						3	24	324					
1	25	125						2	25	225						3	25	325					
1	26	126						2	26	226						3	26	326					
1	27	127						2	27	227						3	27	327					
1	28	128						2	28	228						3	28	328					
1	29	129						2	29	229						3	29	329					
1	30	130						2	30	230						3	30	330					

住戸アドレス F	住戸アドレス R	出荷時の住戸番号	設定後の住戸番号 棟	住戸番号
4	01	401		
4	02	402		
4	03	403		
4	04	404		
4	05	405		
4	06	406		
4	07	407		
4	08	408		
4	09	409		
4	10	410		
4	11	411		
4	12	412		
4	13	413		
4	14	414		
4	15	415		
4	16	416		
4	17	417		
4	18	418		
4	19	419		
4	20	420		
4	21	421		
4	22	422		
4	23	423		
4	24	424		
4	25	425		
4	26	426		
4	27	427		
4	28	428		
4	29	429		
4	30	430		

住戸アドレス F	住戸アドレス R	出荷時の住戸番号	設定後の住戸番号 棟	住戸番号
5	01	501		
5	02	502		
5	03	503		
5	04	504		
5	05	505		
5	06	506		
5	07	507		
5	08	508		
5	09	509		
5	10	510		
5	11	511		
5	12	512		
5	13	513		
5	14	514		
5	15	515		
5	16	516		
5	17	517		
5	18	518		
5	19	519		
5	20	520		
5	21	521		
5	22	522		
5	23	523		
5	24	524		
5	25	525		
5	26	526		
5	27	527		
5	28	528		
5	29	529		
5	30	530		

住戸アドレス F	住戸アドレス R	出荷時の住戸番号	設定後の住戸番号 棟	住戸番号
6	01	601		
6	02	602		
6	03	603		
6	04	604		
6	05	605		
6	06	606		
6	07	607		
6	08	608		
6	09	609		
6	10	610		
6	11	611		
6	12	612		
6	13	613		
6	14	614		
6	15	615		
6	16	616		
6	17	617		
6	18	618		
6	19	619		
6	20	620		
6	21	621		
6	22	622		
6	23	623		
6	24	624		
6	25	625		
6	26	626		
6	27	627		
6	28	628		
6	29	629		
6	30	630		

住戸アドレス		出荷時の住戸番号	設定後の住戸番号					住戸アドレス		出荷時の住戸番号	設定後の住戸番号					住戸アドレス		出荷時の住戸番号	設定後の住戸番号				
F	R		棟					F	R		棟					F	R		棟				
7	01	701						8	01	801						9	01	901					
7	02	702						8	02	802						9	02	902					
7	03	703						8	03	803						9	03	903					
7	04	704						8	04	804						9	04	904					
7	05	705						8	05	805						9	05	905					
7	06	706						8	06	806						9	06	906					
7	07	707						8	07	807						9	07	907					
7	08	708						8	08	808						9	08	908					
7	09	709						8	09	809						9	09	909					
7	10	710						8	10	810						9	10	910					
7	11	711						8	11	811						9	11	911					
7	12	712						8	12	812						9	12	912					
7	13	713						8	13	813						9	13	913					
7	14	714						8	14	814						9	14	914					
7	15	715						8	15	815						9	15	915					
7	16	716						8	16	816						9	16	916					
7	17	717						8	17	817						9	17	917					
7	18	718						8	18	818						9	18	918					
7	19	719						8	19	819						9	19	919					
7	20	720						8	20	820						9	20	920					
7	21	721						8	21	821						9	21	921					
7	22	722						8	22	822						9	22	922					
7	23	723						8	23	823						9	23	923					
7	24	724						8	24	824						9	24	924					
7	25	725						8	25	825						9	25	925					
7	26	726						8	26	826						9	26	926					
7	27	727						8	27	827						9	27	927					
7	28	728						8	28	828						9	28	928					
7	29	729						8	29	829						9	29	929					
7	30	730						8	30	830						9	30	930					

住戸アドレス F	住戸アドレス R	出荷時の住戸番号	設定後の住戸番号 棟	住戸アドレス F	住戸アドレス R	出荷時の住戸番号	設定後の住戸番号 棟	住戸アドレス F	住戸アドレス R	出荷時の住戸番号	設定後の住戸番号 棟
10	01	1001		11	01	1101		12	01	1201	
10	02	1002		11	02	1102		12	02	1202	
10	03	1003		11	03	1103		12	03	1203	
10	04	1004		11	04	1104		12	04	1204	
10	05	1005		11	05	1105		12	05	1205	
10	06	1006		11	06	1106		12	06	1206	
10	07	1007		11	07	1107		12	07	1207	
10	08	1008		11	08	1108		12	08	1208	
10	09	1009		11	09	1109		12	09	1209	
10	10	1010		11	10	1110		12	10	1210	
10	11	1011		11	11	1111		12	11	1211	
10	12	1012		11	12	1112		12	12	1212	
10	13	1013		11	13	1113		12	13	1213	
10	14	1014		11	14	1114		12	14	1214	
10	15	1015		11	15	1115		12	15	1215	
10	16	1016		11	16	1116		12	16	1216	
10	17	1017		11	17	1117		12	17	1217	
10	18	1018		11	18	1118		12	18	1218	
10	19	1019		11	19	1119		12	19	1219	
10	20	1020		11	20	1120		12	20	1220	
10	21	1021		11	21	1121		12	21	1221	
10	22	1022		11	22	1122		12	22	1222	
10	23	1023		11	23	1123		12	23	1223	
10	24	1024		11	24	1124		12	24	1224	
10	25	1025		11	25	1125		12	25	1225	
10	26	1026		11	26	1126		12	26	1226	
10	27	1027		11	27	1127		12	27	1227	
10	28	1028		11	28	1128		12	28	1228	
10	29	1029		11	29	1129		12	29	1229	
10	30	1030		11	30	1130		12	30	1230	

住戸アドレス		出荷時の住戸番号	設定後の住戸番号					住戸アドレス		出荷時の住戸番号	設定後の住戸番号					住戸アドレス		出荷時の住戸番号	設定後の住戸番号				
F	R		棟					F	R		棟					F	R		棟				
13	01	1301						14	01	1401						15	01	1501					
13	02	1302						14	02	1402						15	02	1502					
13	03	1303						14	03	1403						15	03	1503					
13	04	1304						14	04	1404						15	04	1504					
13	05	1305						14	05	1405						15	05	1505					
13	06	1306						14	06	1406						15	06	1506					
13	07	1307						14	07	1407						15	07	1507					
13	08	1308						14	08	1408						15	08	1508					
13	09	1309						14	09	1409						15	09	1509					
13	10	1310						14	10	1410						15	10	1510					
13	11	1311						14	11	1411						15	11	1511					
13	12	1312						14	12	1412						15	12	1512					
13	13	1313						14	13	1413						15	13	1513					
13	14	1314						14	14	1414						15	14	1514					
13	15	1315						14	15	1415						15	15	1515					
13	16	1316						14	16	1416						15	16	1516					
13	17	1317						14	17	1417						15	17	1517					
13	18	1318						14	18	1418						15	18	1518					
13	19	1319						14	19	1419						15	19	1519					
13	20	1320						14	20	1420						15	20	1520					
13	21	1321						14	21	1421						15	21	1521					
13	22	1322						14	22	1422						15	22	1522					
13	23	1323						14	23	1423						15	23	1523					
13	24	1324						14	24	1424						15	24	1524					
13	25	1325						14	25	1425						15	25	1525					
13	26	1326						14	26	1426						15	26	1526					
13	27	1327						14	27	1427						15	27	1527					
13	28	1328						14	28	1428						15	28	1528					
13	29	1329						14	29	1429						15	29	1529					
13	30	1330						14	30	1430						15	30	1530					

松下電工株式会社　HA・セキュリティ事業部

本　社〔〒571-8686〕大阪府門真市大字門真1048　TEL（06）6908-1131（大代表）
津工場〔〒514-8555〕三重県津市大字藤方1668　TEL（059）228-1211（代表）

8A2 E88 00001

804-1 ⓀⒶ

追加設定マニュアル

●録画・録音機能付MONION、または録音機能付MONIONをご使用される場合、以下の機能を使用することができます。

1 警報監視盤または副警報監視盤から住戸を呼び出してから約20秒以内に応答がなければ住戸の留守応答を自動的に開始させることができます。（MONION側で留守設定されていない場合）

2 全住戸に記録されている録画・録音データを一括で消去することができます。（施工検査後の初期化機能）

●設定方法の詳細については、警報監視盤の設定マニュアルを参照してください。ここでは、操作方法と内容について説明します。

1 住戸呼出時の自動留守応答機能の有無

●設定コード：C49
●設定有効値：［0］自動留守応答なし、［1］自動留守応答あり

テンキー操作	本体パネル表示	操作説明
✳ 4 9	通話中 / C49	設定コードを入力
呼出	通話中 / 0	設定項目の確定 現在の設定内容を表示 （出荷時 0：自動留守応答なし）
1	通話中 / 0 → 1	変更値を入力 （1：自動留守応答あり）
呼出	通話中 / 1	自動留守応答機能の有無が確定 （自動留守応答あり）

← 0：自動留守応答なし
または
1：自動留守応答ありに設定可能

注 ●「自動留守応答あり」に設定されている場合、MONIONの自動留守応答機能が働くのは警報監視盤または副警報監視盤から呼び出された場合のみです。共同玄関（ロビーインターホン）や玄関（ドアホン子器またはカラーカメラ付ドアホン子器）から呼び出された場合は、自動留守応答機能は働きません。

2 全住戸の録画・録音保存データの一括消去

●設定コード：C65

テンキー操作	本体パネル表示	操作説明
✳ 6 5	通話中 / C65	設定コードを入力
呼出	通話中 / - - - -	設定項目の確定
1 0 5 0	通話中 / - - - - → 1050	暗証番号を入力 （1050を入力）
呼出	通話中 / End	全住戸の録画・録音 保存データの一括消去完了

← 「1050」のみ有効

注 ●録画・録音保存データの一括消去操作時にMONIONの電源が入っていない場合は、MONIONの電源を入れてから再度、一括消去操作を行うか、電源が入っていなかったMONIONの操作にて個別にデータの消去を行ってください。（MONION側での録画・録音保存データの消去方法についてはMONIONの取扱説明書をご参照ください。）
●共同住宅用自火報システムの場合、録画・録音保存データの一括消去操作時に非常電源にて停電動作をしているMONIONについては、交流電源復旧時にデータが消去されます。ただし、停電動作中に非常電源も切られた場合は録画・録音データは残ったままとなります。